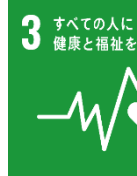


部局名 安全衛生保健センター(障がい学生支援室)



テーマ アクセシビリティリーダー育成プログラム

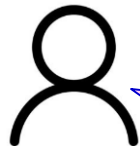
宮崎大学 アクセシビリティ

検索

宮崎大学は、誰もが輝ける多様性に富んだ魅力的な大学であり続けることを目指し、学生支援の取り組みを強化しています。その一環として、令和2年度にアクセシビリティリーダー育成協議会に加入しました。令和3年度からは、学生および教職員を対象に受講案内を広く行い、認定者数は令和3年度17人（学生13人、教職員4人）、令和4年度25人（学生16人、職員9人）、令和5年度10人（職員6人、学生4人）となり、3年間で合計52人が認定を受けました。



自分が、今、大学生活を送ることができているのは、多くの人に支えられ、助けられているからだ、ということを実感していました。そんなときに、この講座を知り、「自分にできることは何か、自分が頑張らなければいけないことは何か、を得ることができるかもしれない」、と思い受講しました。



メールか掲示板でこの講座を知り、取り組みました。受講したことで、多様な状況を認識するとともに、私に何ができるのかを学ぶきっかけの一つをいただけたと思っています。関係各所の方々に協力いただきながら、さらに良い授業を作りたいと思います。



メールか掲示板でこの講座を知り、取り組みました。受講したことで、多様な状況を認識するとともに、私に何ができるのかを学ぶきっかけの一つをいただけたと思っています。関係各所の方々に協力いただきながら、さらに良い授業を作りたいと思います。

アクセシビリティリーダー育成プログラムとは？

「教育課程」「資格認定」及び資格取得者（学生）を対象とした「インターンシップ」「キャンプ」で構成される総合的な人材育成・活用プログラムです。教育課程では、アクセシビリティに関連する「基礎概念」「多様性理解」「情報・環境・制度」について体系的に学び、意識・知識・経験に立脚したアクセシビリティ・コーディネートの技術・方法論を習得していきます。資格取得後はさらなる実践の場として、大学内や地域企業でのインターンシップと大学を超えてアクセシビリティリーダーが共に学ぶアクセシビリティリーダーキャンプが用意されています。（アクセシビリティリーダー育成協議会サイトより引用）

